

◎S.A.A報告 市川 芳夫 会員

早退される方のために、ニコニコBOXを出口のところに用意してあります。やむを得ず早退される方は、ご協力を願います。(小銭にてOK……)

◎親睦活動委員会 広瀬 芳男 委員長 ニコニコBOX投入のお知らせ

- 黒沢分区分代理……………表敬訪問につき
- 函館R.C.会長・幹事… ”
- 函館東R.C.会長・幹事… ”
- 五稜郭R.C.会長・幹事… ”
- 亀田R.C.会長・幹事… ”
- 宮崎・安藤会員……………ホームクラブ欠席がちで
- 俣野・遠藤会員……………出席100%です。
- 斎藤(實)会員……………新入会よろしく。
- 高橋・新会員……………なんとなく
- 古川谷会員……………第一例会欠席のお詫び
- 南 会員……………前親睦委員長退任お世話になりました。
- 角谷 会員……………誕生祝をどうもありがとう、本日よりシニアです。
- 市川 会員……………今年1年S.A.A.をよろしく。

◎斎藤 紀一 会員 地区ローターアクト委員の委嘱状の伝達がありました。

◎新しいシニアに……

角谷隆一君、下郡山信一君、今後も元気で奉仕活動を……

◎出席報告

会 員 数	65 名	出 席 率	函 館 北 (7月1日)	100.0
出 席	47 名		函 館 東 (6月30日)	95.2
欠 席	17 名		函 館 (6月25日)	96.5
他クラブ出席	17 名		函館五稜郭 (6月26日)	100.0
出席合計	65 名		函館亀田 (6月29日)	84.2
除 外 者	0 名			

次回・7月15日

プログラム

北R.C. 野村 宜市 会員によるスピーチ



函館北ロータリークラブ

会

報

スタンレー E. マッキヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

『ロータリーを通じて世界理解と平和を』

涼風

題字【涼風】

会報委員長 戸崎孝二 会員

《第858回例会》第4号 7月22日(水)

本日のプログラム

“最近国内旅行をしての思いついたこと”

北R.C. 野村 宜市 会員

★ 会 長 岩塚陽一

★ 幹 事 松橋 博

1981~1982 <第857回例会> 第3回

7月15日の記録

- 司会 岩塚 陽一 会長 ●斉唱 それでこそロータリー
- ビジター 仙台南R.C 黒須 徹君 函館R.C. 相馬 哲平君他4名  
五稜郭R.C. 岡田 芳也君他1名
- ゲスト 函館公共職業安定所 次長 鈴木 荘六氏

●会長報告 岩塚 陽一 会長

- 昨14日(火)18:30より当クラブ第1回クラブアッセンブリーが開催され、今年度の各委員会の活動計画・運営方針が発表され、活発な討論をし盛会のうちに終了致しました。感謝致します。
- 去る6月21日千才市で開催されました、第251地区協議会のホストクラブであります。千才R.C.より礼状が参って居ります。
- R.I.会長代理ウィリアム・ペーカー氏が、9月23日(水)来函されます。歓迎夕飯会が開催されます。出席義務者は、会長、幹事、国際奉仕委員長であります。他に公式行事はございません。
- 小林会員退会に伴ない、森会員に副S.A.A.をお願い致しました。
- 北見東R.C. 20周年記念式典のお知らせ、9月6日(日)点鐘14:00、於てピッツァークホテル、登録料10,000円

●幹事報告 松橋 博 幹事

- 先日来ご案内致しております、当251地区年次大会の参加申し込みが大変少ないので、本日も参加申込書をお返し致します。振って多数のご参加をお願い申し上げます。
- 第7分区合同名簿作成確認の締切りが7月20日と迫っております。未確認の方はお急ぎ下さいませよう。
- 前年度各委員会の活動報告書提出をお願いして居りますが、6委員会が未提出でございます。至急提出の程お願い申し上げます。
- 理事会でローターアクトクラブ出席が、メイクアップに認められましたので、よろしくお願い致します。北部ローターアクトクラブ例会は毎月第2、4金曜日19:00、於てホテルセント
- 例会変更のお知らせ  
当北R.C. 7月29日夜間例会 6:30 於て湯川一乃松 会費3,500円  
五稜郭R.C. 7月17日夜間例会 6:00 於て夢むら 会費7,000円
- 会報訂正のお願い 第3号(7/15)の当クラブ夜間例会7月26日となっておりますが、29日が正しいので、ご訂正願います。

●親睦活動委員会 中川 洲平会員 ニコニコBOX投入のお知らせ

- 川村昭会員……前期出席率100%記念品を頂きました。
- 下郡山会員……今月からシニアアクティブになりました。

- 松橋 会員……クラブアッセンブリーお陰様で無事終了致しました。
- 斉 会員……今年度もよろしくお願ひ致します。
- 沢田 会員……新会員のお祝いに欠席を致しました。
- 沢村 会員……クラブアッセンブリー欠席のお詫び

●卓話 "中高年令者問題について"

函館公共職業安定所 次長 鈴木 荘六氏

先月私共の千葉所長が、職安の組織・機構・業務内容についてお話を致しましたが、私はこれから向うであろう中高年令者問題について申し上げます。皆さんご承知の通り、人類始まって以来社会の歴史がありますが、その中で二、三程人類が貢献した重要な事があります。①生活水準向上の為に物を豊富に作った事、②人類の平均寿命を伸ばした事、人間の寿命について研究をした米国のマイケル・カミと云う人の研究内容を見ますと、古代に遡り研究しております、1000年前(紀元前2000年)には、平均寿命18才であり、1500年後の(紀元前500年)には22才となり、4才伸ばすのに1500年の長年月を要しております。更に1840年(欧米で産業革命のあった頃)41才で、紀元前500年から1840年の2300年間掛けて19才伸ばしております。それから70年経た1910年には54才。1955年(今から25年前)には70才となっております。統計的に見ると、文明が進むにつれて平均寿命が急速に伸び、高令化したと云えると思います。国連の最近の発表によりますと、65才以上の人口は、総人口に対する割合では1%未満の国は青年国、4~7%の国は壮年国、7%以上の国は高年国と云うことになっております。この基準によりますと、日本は1970年(S45年)に7.1%で日本は既に10年前に高年国に突入しております。厚生省の統計では、昭和60年には12.6%(数で1,195万人)更に、昭和70年には15.9%(数で1,650万人)になるであろうと云われております。これは誰れが見ても正に高年国であります。中年層(45才以上)につきましては、労働省長期展望から見ますと、昭和65年からは出生が低下し、若年労働力が非常に減少傾向にあると云っております。更に、高令化は年率4%で進むであろうと予測されております。これを労働人口、高令者との関係を見ますと、昭和55年には労働人口日本全体で5,650万人、高令者は912万人であり、6人に1人の割合であります。更に10年後の昭和65年には、労働人口6,140万人で高令者は1,250万人であり、5人に1人の割合になり昭和75年には6,410万人に対し、1,470万人で4人に1人となります。これを小田原堤燈型と云います。日本の高令化は一層進みます。日本の平均寿命は、男子73才、女子78才であります。日本の平均寿命革命は急速に進んでおります。戦前のフランスを見ると65才以上の人口のしめる総人口の割合は5~9%に達するのに70~80年要したのに、日本の場合は5~9%を僅か30年(S25~55年)で長寿国になっております。将来の展望を踏まえて考えると、中高年問題と云うものは、中高年者だけの問題でなく、社会全体の組織・人事に関する基本的大問題と私共は考えております。このままで行きますと、今迄は若年労働力で埋まっていたものが、段々と社会的に老令化して行くこの面から、企業自体も根本的に合わせて行かなくてはならず、今迄終身雇用・年貢序列型であった日本では、これを修正して行かなくては企業は成り立って行かなくなると云います。

求人倍率から見ますと0.05人で仕事を求める人20人に対し1人より求めないと云うことで、高令者が一旦離職すると再就職は非常に困難になります。再就職困難解消の為に国では、援助を致しております。①職安の紹介で高令者を常用労働者として雇い入れた事業主に対し賃金の1/2(中小企業)1年間助成さ



れます。又、函館は不況指定地域でありますので45才以上の人に適用されます。  
 ②定年延長にも援助されます。㊦55才定年制度の会社（中小企業）が延長されま  
 すと労働者1人当り年額40万円を10万円給付されます。この援助制度を知らない  
 方が沢山おり、中小企業の方の利用状況は13%であり、残りは制度を知らない、  
 又は、知っているが手続きが煩わしいと云っております。中高年者を必要の時  
 職安に一声かけて戴きたいと存じます。

最近景気は回復の兆しがあると報道されておりますが、高令者問題は確実に刻  
 刻になって行くことを充分理解し対応して戴きたいと思ひます。

最後に私し個人の感覚であります、最近労働時間短縮制度が進み週休2日等  
 等問題になっておりますが、日本は日給・月給制度採用の企業が多いので、時間  
 を短縮・減少しても賃金には影響しないのが現状であります、欧米では、時間  
 給であることから、労働時間の減少により賃金も減少する仕組になっております  
 日本のように時間を減少し、賃金を未置く考え方は若干おかしいと思ひます。皆  
 さんもこの労働時間短縮の問題に対し今から取り組んで戴くことが経営的にも良  
 い方向に行くと思ひます。

日本人は兎小屋に住む働き蜂と云われておりますが、日本が戦後物的資源の少  
 ないのに自覚をし復興に努力しG.N.P.を引き上げたのは、働らく人的資源があ  
 ったからだと考えております。職安を精々ご利用戴きますようお願い申し上げます  
 ご静聴を感謝致します。ありがとうございました。

◎ 出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北 (7月 8日)	98.4%
出 席	46名		函 館 東 (7月 7日)	95.3%
欠 席	20名		函 館 (7月 2日)	97.4%
他クラブ出席	19名		函館五稜郭 (7月 3日)	100.0%
出席合計	65名		函館亀田 (7月 6日)	86.8%
除 外 者	0名			

次回・7月29日  
**プログラム**

夜 間 例 会  
 於 一 乃 松

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館国際ホテル  
 事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第7分区



1981~1982

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ

会

報

スタンレー E. マッキヤフリー R.I. 会長 テーマ

World Understanding and Peace Through Rotary

『ロータリーを通じて世界理解と平和を』

涼 風

題字【涼風】

会報委員長 戸崎孝二 会員

《第859回例会》第5号 7月29日(水)

本日のプログラム

夜 間 例 会

★ 会 長 岩塚陽一

★ 幹 事 松橋 博